

CMSI Seminar オーガナイザー
秋光信佳（薬学系）

去る 2011 年 6 月 30 日（木曜日）、東京大学医学図書館にて CMSI-GCOE セミナーが学内・外の参加者を多数集めて開催されました。本セミナーは 2008 年 7 月より実施されているグローバル COE プログラム「学融合に基づく医療システムイノベーション（CMSI）」（拠点リーダー：片岡一則教授）の一環として企画、開催されています。

Dr. Biamonti により、スプライシング因子である ASF/SF 2 が癌遺伝子 Ron のスプライシングパターンの変換を通じて、EMT (Epithelial-to-mesenchymal transition) に関与することを示す大変興味深い研究成果が発表された。また、発表後に英語で活発な討議がなされ、参加した学生諸氏も大変な科学的刺激を受けたセミナーであった。